

ドキュメンタリー映画「うまれる」自主上映会報告書

この度は映画「うまれる」の上映会を主催していただきまして、誠にありがとうございました。
以下の報告書にご記入いただき、上映終了から 1 週間以内に本報告書をメールへの添付にてお送りくださいませ。

※「うまれる」

■ 上映会主催者様について

学校名	(都道府県) 大阪府	(市区町村) 豊中市宮山町	
	(私立・公立) 私立	箕面自由学園中学校	
担当者	原田 秀一	担当教科	国語
お振込名義(お支払いがある場合)			

■ 上映会について

上映日時	2012年12月20日 11時～13時	年 月 日 時～時
	年 月 日 時～時	年 月 日 時～時
視聴者	1年生	65人
	2年生	63人
	3年生	50人
	教員	11人
	学校関係者	0人
上映会の目的	本校道徳教育・人権教育における「いのちの学習」の一貫として、「いのち」の貴さをより強く感じてもらうことを目的としました。	
子ども達は集中して映画を観る事が出来ていましたか?		
<input checked="" type="radio"/> 出来ていた	<input type="radio"/> 概ね出来ていた	<input type="radio"/> どちらとも
	<input type="radio"/> あまり出来ていない	<input type="radio"/> 全く出来ていない
上映会を開催して良かったと思われませんか?		
<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> どちらとも言えない	<input type="radio"/> いいえ
また『うまれる』を学校で上映したいと思っていただけましたでしょうか?		
<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> どちらとも言えない	<input type="radio"/> いいえ

上映会当日の様子についてお聞かせください。

上映時、非常に落ち着いて鑑賞していました。この映画鑑賞ではほとんどの生徒が最後まで集中していました。女子生徒の中には、涙を流しながら観ていた者もあり、生徒たちの心に残る映画になったことと思います。

上映会を開催された感想をお聞かせください。

非常によかったと考えています。昨年度、助産師さんによるご講演と妊婦体験の授業を受けた2、3年生にとっては、今回の上映会によってより具体的なものとして記憶されたのではないかと思います。

「いのち」の貴さをより強く感じてもらうといった学習のねらいは、十二分に達成できたと思っております。

上映会開催にあたって、どのような方々に相談して実現されたのか教えてください。

基本的に、本校における人権教育に関しては、部長である私(原田)がその内容を検討し、校長、教頭といった管理職に相談、その後全教員に知らせるといった流れです。

今回の上映会においても、そのような流れによって実現しました。校長からも、「非常に良くできた構成で、最後はハッピーエンドといった終わりになっており、中学生の学習教材としても良かった」といったコメントをいただきました。

上映会開催にあたって支障になったことがあれば教えてください。

まったくございません。

これから上映会を主催する学校関係者の方にアドバイス等ございましたらお書きください。

本校では、上映会前の週に「震災に学ぶ～「いのち」の学習～」というテーマで、1週間かけて朝礼時に東日本大震災にまつわる学習をしました。その中で、亡くなった方々や今なお被災地で暮らす方々について学び、そこから個々の「いのち」について考えました。

映画『うまれる』の上映にあたっては、「じゃあ、そもそも「いのち」ってどうやって誕生するの？「いのち」って何？」といった根本の部分に目を向ける、つまりは「いのち」の貴さに目を向けることをねらいにしました。

実際、生徒たちのアンケートなどを見ても、そのことは果たせたと考えております。

また、事後学習としては、『ハッピーバースデー 3.11』(飛鳥新社)という著書を用いて、東日本大震災当日は多くの「いのち」が奪われた日であると同時に新たな「いのち」が誕生した日でもあることに触れ、震災の復興という点でも前向きな姿勢を持たせられたように考えております。

こうして振り返ってみると、一様にトータル的な学習体型の中で、この映画を活用できたと考えております。アドバイスといえるようなものではありませんが、この映画を単発的な学習として用いるにはもったいないと考えるので、教員が事前に映画を観て、そこからどのように学習展開し、どのようなねらいでこの映画を用いるのかを考えられれば良いのではないのでしょうか。

どのような経緯で『うまれる』のことを知りましたか？

1.映画館で見て 2.知人/友人等の紹介 3.インターネット 4.テレビ 5.新聞
6.その他()

もし今回の上映会における反省点などございましたらお聞かせください。

教員側の事前学習(教材研究)が不足していた感があります。やはり、「事前視聴DVD無料貸出特別制度」を利用するなどして、前もって映画を見ることでその内容について学習・研究しておく必要があったように思います。事前学習ひとつで、教材としてのあらゆる可能性が見えてくるようにも考えます。

映画『うまれる』では、学校での上映を検討されている先生方が、生の声や感想を事前に聞き、より良い上映会を開催していただくため、「お問い合わせ受付ボランティア」を募集しております。もし宜しければ、学校上映のページ
(<http://www.umareru.jp/everycinema-3.html>)にて、お名前、学校名、ご担当教科、メールアドレスを掲載させていただけないでしょうか？

はい

いいえ

その他、何かございましたらご自由にご記入くださいませ。

この度は、急なお願いにもかかわらず、本校での上映会にご協力をいただき、誠にありがとうございました。生徒ならびに教員一同、心よりお礼申し上げます。

今回は、生徒のみの上映会でしたが、また機会があれば保護者にも見ていただき、生徒と保護者の家族の絆を深める活動も行ってみたいと考えております。

また、映画中に出演されていたそれぞれのご夫婦、ご家族の今がとても気になります。インターネットなどで知ることができるのであれば、そのアドレスやURLなどをお知らせいただきたく存じます。

映画『うまれる』が、より多くの方々に、より多くの子どもたちに見てもらえることを願っております。

追記: アドバイスの中に書けなかったのですが、中高生ぐらいなら映画鑑賞時には男女別の席で見せた方が異性の目を気にすることなくしっかりと見られるように思います。ご参考までに。

ご記入ありがとうございました!

上映メディアは上映終了から3日以内に、郵送返却くださいませ。

- ※ 教員様やお子様のお声を無記名でブログなどでご紹介させていただく事がございます。
- ※ ご報告書のご提出がない場合は、支援金は適用されませんのでご注意くださいませ。

『うまれる』パートナーズ LLP
学校上映担当 徳田香織